

科目分類	看護専門科目 応用看護		開講時期	2年	前期
科目名	地域看護学概論				
選択/必修	必修	単位数(時間数)	2単位	30時間	授業形態 講義
担当教員	鈴木 隆史 ・ 畑野 相子 ・ 喜多 義邦				
メールアドレス	鈴木：t-suzuki@tsuruga-nu.ac.jp 喜多：y-kita@tsuruga-u.ac.jp		オフィスアワー	鈴木：授業日 畑野：授業日 喜多：授業日	

授業目的	社会環境の変遷に伴う人々の暮らしや健康状態の変化を踏まえ、地域看護の意義と活動のあり方について考える。また、国際保健の動向について学ぶ。
授業概要	資料や統計から、地域看護活動の歴史の変遷と今日的課題について概観する。実践事例や先駆的事例を教材とし、地域看護とは何かについて考える。
授業計画	第1回 地域看護の理念と目的、健康問題のとらえ方 第2回 人々の健康と生活 第3回 我が国における地域看護活動の歴史の変遷(1) 第4回 我が国における地域看護活動の歴史の変遷(2) 第5回 ライフステージと地域看護活動の理解 第6回 学校における看護活動の理解(学校保健) 第7回 産業の場における看護活動の理解(産業保健) 第8回 地域看護活動と倫理 第9回 地域看護と政策(1) 第10回 地域看護と政策(2) 第11回 人々の健康課題の実態の探求 第12回 諸外国における公衆衛生(1) 第13回 諸外国における公衆衛生(2) 第14回 諸外国における公衆衛生(3) 第15回 地域における人々の健康課題についてのプレゼンテーション 担当者 第1回～第11回、第15回 鈴木隆史 畑野相子 第12回～第14回 喜多義邦
教材 参考文献等	教科書 (1) 最新 公衆衛生看護学 第3版 2022年版 総論 宮崎美砂子 ほか編集 日本看護協会出版会 (2) 国民衛生の動向(2021/2022) 厚生労働統計協会 参考書 (1) 公衆衛生が見える 医療情報科学研究所 編 メディックメディア (最新版を参照すること)

<p>成績評価 基準・方法</p>	<p>定期試験とレポートとする。レポート課題は事前に伝達する。 評価の視点は以下のとおりとする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・課題を的確にとらえて展開しているか ・論旨が一貫しているか ・自己の考え方を具体的に表現しているか ・参考文献を用いているか
<p>履修要件</p>	<p>特になし</p>
<p>留意事項 その他</p>	<p>本科目を修得していないと、地域看護学実習Ⅰ・Ⅱ及び地域看護管理実習は履修できません。 第12回～第14回の授業日は別途指示がある。</p>
<p>実務経験のある 教員の教育方法</p>	<p>保健師としての保健所、市町村、政令市等での地域看護活動の経験を活かして、地域看護活動の政策と実際等について講義を行う。</p>